



桜水 2022



学校内の草花（10月）

【教育目標】 何事にもすすんで取り組み、気概をもって立ち向かう、心豊かな児童の育成をめざす

- 心の豊かな子ども（交流） ○ 健康でたくましい子ども（挑戦） ○ 意欲的に考える子ども（自立）

衣替え 一秋の訪れー

朝夕の涼しさや夜の虫の声に本格的な秋を感じるようになってきました。皆様におかれましてはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

第二学期が始まり一カ月半が過ぎました。今学期も順調なスタートが切れ、充実した教育活動が展開できています。

さて、学校では、10月29日（土）に行われます桜水発表会に向けた計画や準備がはじまりました。これから当時の発表に向け、練習にも熱がはいってくると思います。詳しい案内は後日お子様を通じてお知らせしますが、各学年とも最高の子どもの姿を見てもらおうと意欲満々ですので、保護者の皆様におきましては当日はぜひ参観くださいますようお願いいたします。

10月から衣替えとなります。一日の気温の差が大きいこの時期、外気に合わせて自分で上着を着たり脱いだりできるようにさせながら子どもの体調管理に努めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。（校長 菅野 哲哉）



-We Love Marching-
令和4年度
第41回福島県マーチングフェスティバル

9月19日（月）、第41回福島県マーチングフェスティバルが福島県営あづま総合体育館で開催され、本校特設マーチングバンド部が出場しました。見ているお客さんを感動させる好演でしたが、出場した子どもの多くが「自分たちはもっとできる。練習をもっとしよう。」と誓いを新たにしました。

本フェスティバルでの演技が認められ、特設マーチングバンド部は、10月に開催される東北大会出場の推薦をされました。さらなる子どもたちの活躍を期待しています。

県大会を終えて
去年のように全国大会に行きたいと思っていたので、練習を一生懸命頑張りました。ぼくは部長なので、特に下学年に丁寧にいっぱい教えました。

大会の演奏は緊張で頭が真っ白になりました。自分では70点くらいのできだと思いました。動きがあまりないところがあり、東北大会に向けてこれからもっと練習しなきゃと思います。

家族や先生方には感謝しています。いい演技演奏ができるよう、引き続き頑張ります。

特設マーチングバンド部部长 吉田 司

審査員の先生方の講評 ※（抜粋）です。

- 限られた時間の中で練習を積重ね、ここまで仕上げたことに経緯と感謝を表します。オープニングはとてもダイナミックな演奏でした。CGの演技もメリハリがあって見事です。全体的によくトレーニングされています。音楽も動きも小節やフレーズ、サブセットを一つずつ完結させていくとさらにメリハリがつきます。すばらしい演奏演技でした。（鰐部幹男 先生）
- 迫力のあるオープニングでした。今後、何を聞き、何を見て合わせるのかきまりごとを整理してみてください。CGの皆さん、とてもよい表情で演技できていました。さらなるチャックマンジョーらしさの追求を次のステージに向けて頑張ってください。（山田江味 先生）
- 一人ひとりが作る明るく、オープンな音色、最高！とても気持ちよく感じました。演奏者としての強い気持ちも伝わってきます。安定度の高い音と全体でよく捉えられたテンポ感も見事です。各曲それぞれの雰囲気、リズムの乗りを表現できるともったいいです。（水口 透 先生）

授業の質の向上めざした取り組み

9月7日(水) 市学校教育アドバイザー来校 9月28日(水) 市教育委員会教育長等来校

須賀川市教育委員会では、一人残らずの子どもの学びを保障するため、「授業と授業研究を第一優先にした学校づくり」を推進しています。このことを受け、本校でも授業の質の向上をめざし、今、授業で求められている主体的・対話的で深い学び(＝協同的な学び)の実現に向け、日々の授業で挑戦を続けています。

具体的には、「ペアやグループで友達同士支え合い、探究的に学びながら一人残らずの子どもが夢中になって課題を解決していく学習」を積み重ねているところですが、半年間で子どもも子どもの学びを支える教師も大きく変わったと実感しています。

9月7日(水)には市学校教育アドバイザー 永島孝嗣 先生、埼玉大学 庄司康生 先生、9月28日(水)には須賀川市教育委員会教育長等が来校し、授業の様子を参観しましたが、その様子について、「子ども、教師の自己肯定感が高く、学校全体が様々な面で変わろうとするエネルギーを感じる」「何か新しいものが生まれそうな感じがしてワクワクする」「わずか数ヶ月間で学校の様子が一変した」など、うれしい批評がありました。

教職員一同、現状に満足することなく、さらにより子が育つよう充実した教育活動を展開してまいります。



▲ 9月7日 学校教育アドバイザー訪問(5の1 算数)

▲ 9月28日 市教育委員会訪問(1の4 音楽 さくら1 国語)

登下校の安全を！ - 交通事故ゼロ、事件巻き込まれ被害ゼロをめざして -

9月21日(水)から30日(金)までの10日間は、全国秋の交通安全運動期間でした。登下校時は、いつもお世話になっているボランティアの方に加え、登警察署員の方、本校職員などにも登下校の様子を見守っていただきました。紙上を借りて御礼申し上げます。

さて、本校では、不審者による声かけなどから自分の身を守るため、学区内の各事業所や個人宅などに「こども110番の家」への登録を依頼し、有事の際は駆け込んで助けを求めることができるようにしております。この度、新たに学区内コンビニエンスストア以下の8店にも協力を依頼したところ、快く引き受けていただくことができましたので、お知らせいたします。なお、ソーソン須賀川並木店 様は従前より引き受けてくださっていたため、今回に依頼店舗には含まれておりません。

《「こども110番の家」を新たに引き受けてくださった店舗》 ※ 敬称略

- | | | |
|-------------------|------------------|---------------------|
| ○ セブンイレブン須賀川警察署前店 | ○ セブンイレブン須賀川丸田町店 | ○ セブンイレブン須賀川稲荷町店 |
| ○ セブンイレブン須賀川影沼町店 | ○ ファミリーマート須賀川茶畑店 | ○ ローソンS須賀川市民交流センター店 |
| ○ ローソン須賀川大町店 | ○ ローソン須賀川影沼町店 | |

登下校時などに危険なことがありましたらためらわず「子ども110番の家」に駆け込み助けを求めるなど、身を守る行動ができるよう、ご家庭で話し合う機会を持っていただけますと幸いです。また、10月になり、暗くなるのがはやくなりました。お子さんが、外で友達等と遊ぶ際は、安全上の観点から「誰と、どこで遊び、何時に帰宅するか」確認していただければと思います。

よい教師になることをめざして

教育実習 本校卒業生が本校の教育活動から学んだこと

9月5日(月)から27日(火)まで、教員になることをめざす大学で学んでいる学生(本校卒業)が教育実習を行いました。教育実習とは、文字通り「学校現場で一定期間過ごしなが、教育活動に携わり学校や子どもから学ぶ研修」です。



▲ 5年 算数の授業から

5年生を中心に子どもに関わってもらいながら本校の教育活動に触れ、生活指導や授業なども行いました。

「多くのことを感じ、学びました。明るく優しい子どもがいっぱいの一小で幸せでした。学校の教員になりたいと思っていましたが、ますますなりたい気持ちになりました。」と校内放送で子どもに別れの挨拶がありました。本校の卒業生でもありますので、またどこかで会う機会もあるかと思っています。再会したときには、元気に挨拶ができるといいですね。

-入賞おめでとう-

＜桜の絵画コンクール＞

- ・ 須賀川信用金庫賞 江連紗弥(4年)
- ・ 優秀賞 吉田 司(6年) 遊佐虹祐(6年)

＜第32回福島県小学生リレーカーニバル＞

- ・ 女子走幅跳(第7位) 三浦香愛(6年)
 - ・ 男子4×100mR(第6位) 円谷春陽(6年) 黒田悠月(6年) 小林杏司(6年)
- ※ 他一名は他校児童

＜令和4年度理科作品展＞

- ・ 特選 酒巻奏亮(1年) 志田 湊(4年)
- 三浦香愛(6年)

＜第75回福島県総合体育大会トランポリン競技＞

- ・ ジュニアA女子 準優勝・優秀選手賞 大槻タタ菜(5年)



○ 臨時休校等の急な各ご家庭への連絡は、NOPAメール(Eメール)を活用しています。ご覧くださいませようよろしくお願いします。